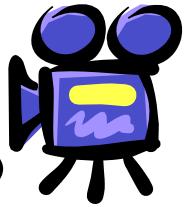


---

The news gathering system by internet protocol

# Smart-telecaster CamV3



Ver.3.1.6

## STC CamV3 for iOS ユーザーズガイド

株式会社ソリトンシステムズ

Rev.1.1

---

## 特記事項

- 『Smart-telecaster』『Smart-telecaster CamV3』『Smart-telecaster Multi』は株式会社ソリトンシステムズの著作物であり、これらにかかる著作権、その他権利は株式会社ソリトンシステムズに帰属します
- Windows は Microsoft Corporation の商標です
- VP8 は Google 社の商標です
- その他記載されている会社名、製品名は各社の登録商標または商標です
- 本製品の一部または全部を複写、複製、改変することは、その形態を問わず禁じます
- 本製品の内容は製品改良のため予告なく変更することがあります
- 本書に掲載している接続形態はあくまで参考例であり、すべての組み合わせを保証するものではありません

株式会社ソリトンシステムズ

〒160-0022 東京都新宿区新宿 2-4-3

TEL: (03)5360-3811

## 目次

1	はじめに .....	3
2	STC CamV3 の動作環境の確認 .....	3
3	STC CamV3 について .....	3
3.1	インストール .....	4
3.1.1	インストール手順 .....	4
3.1.2	初回起動時のアクセス許可 .....	4
3.1.3	ライセンス登録 .....	5
3.1.4	ライセンス削除 .....	6
3.2	アンインストール .....	7
3.2.1	アンインストール手順 .....	7
3.3	STC CamV3 の起動 .....	7
3.4	ライブ中継 .....	10
3.4.1	ライブ中継の開始 .....	10
3.4.2	ライブ中継の切断 .....	11
3.5	ファイル転送 .....	11
3.5.1	転送方法の選択 .....	12
3.5.2	ファイルの登録と送信 .....	13
3.5.3	転送リストの削除 .....	13
3.6	配信サーバー .....	14
3.7	宛先設定 .....	14
3.7.1	新規宛先設定 .....	14
3.7.2	宛先情報の編集 .....	15
3.7.3	宛先情報の削除 .....	15
3.8	STC CamV3 設定 .....	16
3.8.1	接続認証設定 .....	16
3.8.2	STC Cam 名称 .....	16
3.8.3	STC Cam ID .....	16
3.8.4	ライセンス登録 .....	17
3.8.5	プライマリ NS サーバー .....	17
3.8.6	セカンダリ NS サーバー .....	17
3.8.7	ユーザーID .....	18
3.8.8	ポート .....	18
3.8.9	コンパチブルモード .....	18
3.8.10	GPS 取得間隔 .....	19
3.8.11	静止画解像度 .....	19
3.8.12	ログ .....	19

## 1 はじめに

Smart-telecaster（以下、単に本アプリと呼びます）は IP 通信網で映像と音声を伝送するアプリケーション・ソフトウェアの総称です。本アプリは単方向の映像送信と双方向の音声通信が可能なライブ中継機能と、送信端末からのファイル転送を備えたシステムです。

最大 12 箇所からのリアルタイム Web ストリーミング配信機能、および映像管理データベースによるアーカイブ再生機能を備えています。さらに、送信端末の位置情報を映像と連携してブラウザ上の地図アプリケーションに表示します。

本書は カメラで撮影した映像のライブ中継や写真／ビデオ・その他ファイルの転送ができる iOS 版 STC CamV3 について説明します。

## 2 STC CamV3 の動作環境の確認

- OS
  - iOS8.1 以上
- 機種
  - iPhone 5S iPad(第3世代) 以上
- ネットワーク・インターフェイス
  - 3G、4G、LTE、Wi-Fi 等のネットワークを使用します。
- GPS 機能

## ◀ 3 STC CamV3 について

STC CamV3 は映像送信と音声の送受信を行うアプリケーション・ソフトウェアです。

STC CamV3 は接続先として STCDecodeCoreR に接続できます。

また、STCMulti に接続する場合は設定のコンパチブルモードを ON にする必要があります。

本書では、これらの受信側アプリケーションを 宛先 と称します。

### 3.1 インストール

STC CamV3 をインストールする手順を説明します。

※ 例として、iPhone の代表的な端末の画面を掲載しています。

#### 3.1.1インストール手順

- (1) App Store を起動し、検索タブをタップして「STC V3」を検索します。
- (2) 検索結果から「Smart-telecaster V3」をタップします。
- (3) ダウンロードボタンをタップしアプリをダウンロード、インストールします。



図 1.インストール手順

#### 3.1.2初回起動時のアクセス許可

STC CamV3 の初回起動時は iPhone のカメラやマイク、写真へのアクセス許可が求められます。ライブ中継やファイル転送を使用するためには許可が必要です。

- (1) 初回起動後、マイクへのアクセス許可を求めるポップが表示されるので OK ボタンをタップします。
- (2) カメラへのアクセス許可を求めるポップが表示されるので OK ボタンをタップします。

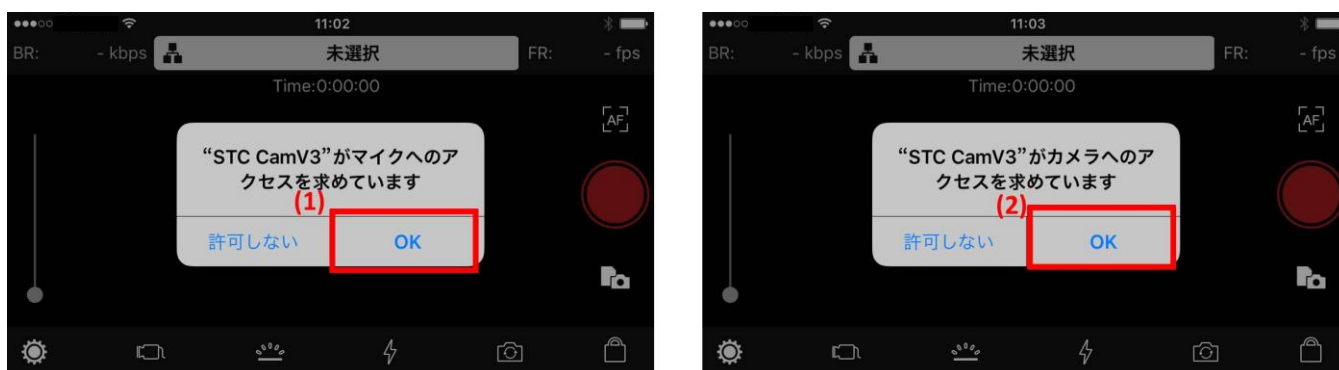


図 2.アクセス許可手順

初回起動時のアクセス許可を求めるポップで許可しなかった場合は、下記の手順で再び許可することができます。

- (1) ホーム画面の「設定」をタップします。
- (2) 設定の一覧から「STC CamV3」をタップします。
- (3) 写真、マイク、カメラのアクセスを許可します。(スイッチをタップ、緑色で許可状態)

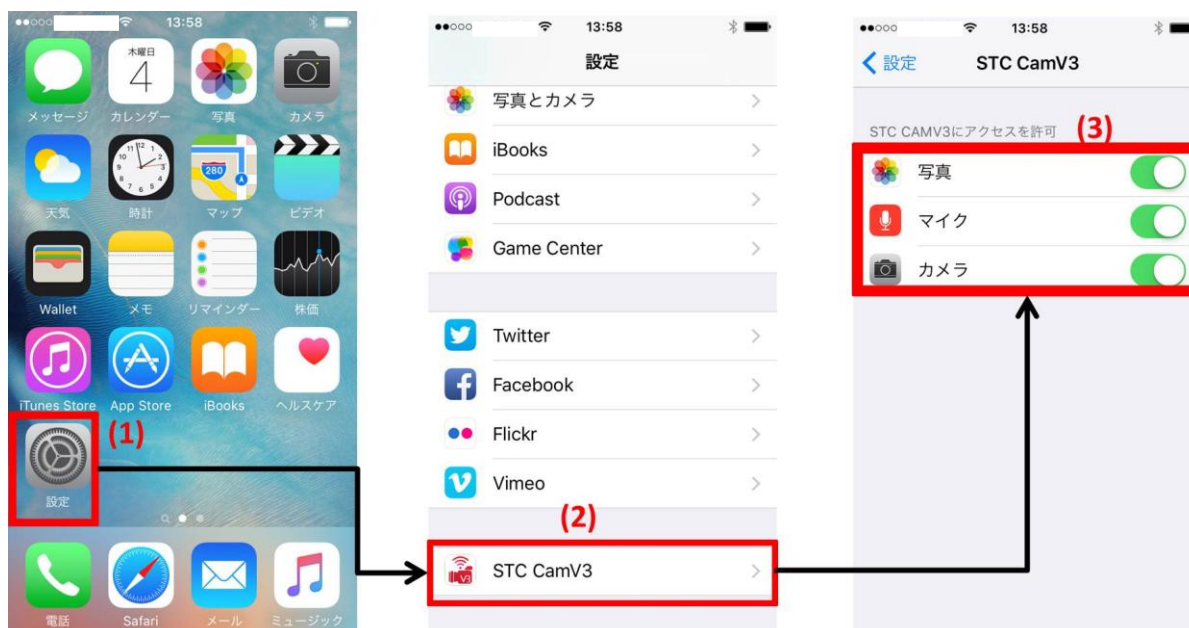


図 3.再アクセス許可手順

### 3.1.3ライセンス登録

初回起動のカメラ/マイクへのアクセス許可の後には、ライセンス番号の入力によるライセンスサーバーへの登録が必要です。

※ STC CamV3 をバージョンアップ等で再インストールする場合は、ライセンス番号の再入力が必要ありません。

- (1) STC CamV3 を起動して設定ボタンをタップし、ライセンス登録をタップします。
- (2) ライセンス番号を入力し、OK ボタンをタップします。

ライセンスサーバーによる認証手続きが自動的に行われます。

※STC CamV3 の操作方法は「3.3STC CamV3 の起動」以降を参照してください。



図 4.ライセンス登録手順

### 3.1.4ライセンス削除

ライセンスを削除する手順を説明します。

- (1) STC CamV3 を起動して設定ボタンをタップし、ライセンス登録をタップします。
- (2) 削除ボタンをタップすると、削除確認のポップが表示されますので削除を選択します。
- (3) 設定の一覧画面に戻るので、完了ボタンをタップするとライブ画面に戻ります。



図 5.ライセンス削除手順

## 3.2 アンインストール

STC CamV3 をアンインストールする手順を説明します。

※ 例として、iPhone の代表的な端末の画面を掲載しています。

### 3.2.1 アンインストール手順

- (1) ホーム画面上の「STC CamV3」を長押しします。
- (2) 「STC CamV3」の左上に表示される「×」をタップして削除を実施します。
- (3) アンインストールが正常に完了した場合、ホーム画面上の「STC CamV3」が削除されます。

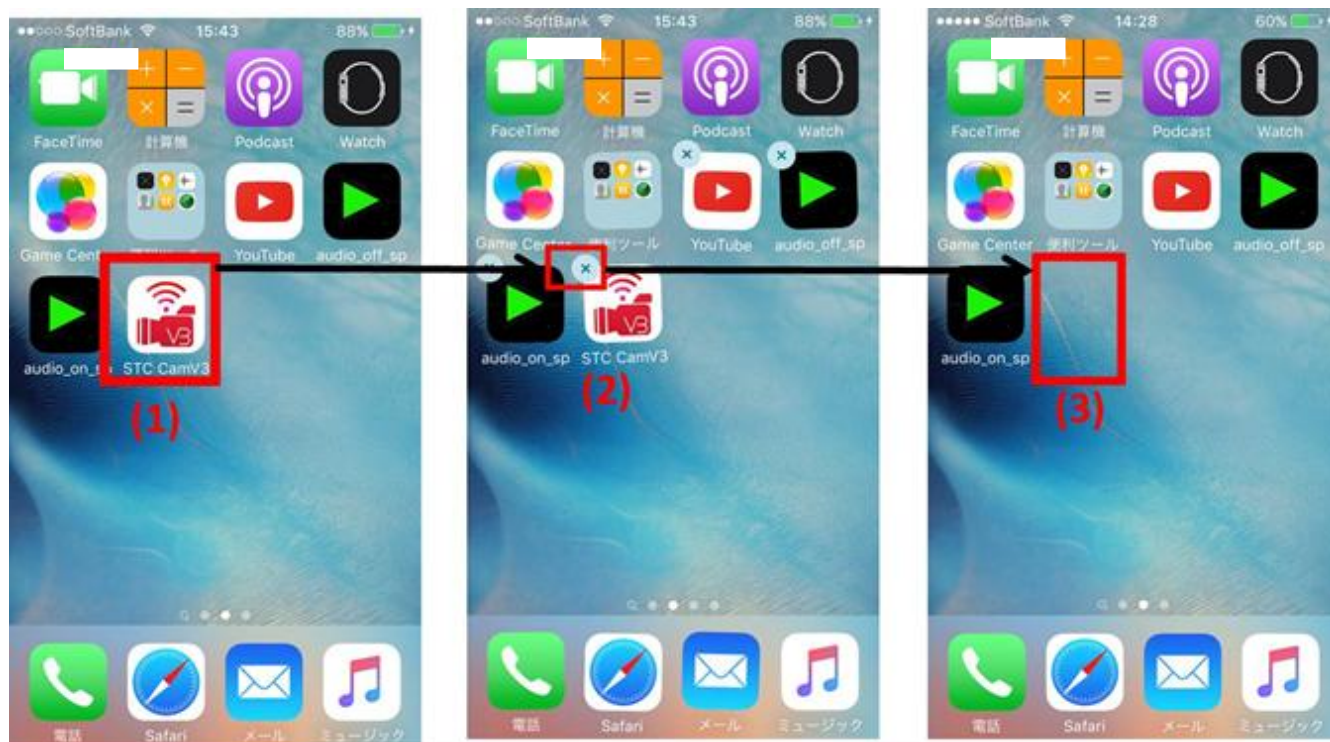


図 6.アンインストール手順

## 3.3 STC CamV3 の起動

STC CamV3 は次の 3 つの操作をすることができます。

ライブ中継 .....端末のカメラからの映像をライブ中継します。

ファイル転送 .....端末のカメラでビデオや写真を撮影し転送できます。

また、保存した動画や画像ファイルも転送できます。

テキストチャット .....端末の標準ブラウザを使用し、テキストチャット用のポータルサイトに接続する事でテキストチャットが使用できます。

STC CamV3 を起動するとメイン画面が表示されます。

メイン画面から、ライブ中継、ファイル転送、設定画面の各操作を選択できます。

ホームボタンを押下するとホーム画面に戻ります。





図 7.メイン画面

- (1) ビットレート  
現在使用している通信帯域を表示します。
- (2) 宛先設定ボタン  
宛先設定画面が表示されます。  
宛先設定画面では、新規宛先の追加や編集、削除を行う事ができます。  
※詳細は「3.7 宛先設定」を参照下さい。
- (3) 宛先表示  
現在の宛先を表示します。
- (4) フレームレート  
フレームレートを表示します。
- (5) 接続時間  
ライブ中継接続開始からの経過時間を表示します。
- (6) Focus ボタン  
カメラのフォーカスの設定をオートとマニュアルに切り替えます。  
オートの場合フォーカス調整が自動で行われます。  
マニュアルの場合自動で行われず、プレビュー画面のタップでフォーカスが調整されます。  
ボタンの表記は「AF」でオートフォーカス、「MF」でマニュアルフォーカスです。

---

(7) ズームボタン

カメラのズーム機能を使用できます。

白いボタンを上下にスワイプすることでズームの倍率を変更できます。

(8) プレビュー画面

カメラからの入力映像が表示されます。

(9) 接続ボタン

選択している宛先に接続を行い、ライブ中継を開始します。

※詳細は「3.4 ライブ中継」を参照下さい。

(10) ファイル転送ボタン

ファイル転送を行います。

※詳細は「3.5 ファイル転送」を参照下さい。

(11) 設定ボタン

設定画面に切り替えます。

接続認証やカメラ名称/ID などの設定変更ができます。

※詳細は「3.8 STC CamV3 設定」を参照下さい。

(12) 外部カメラ切り替えボタン

iPhone に接続している外部カメラの映像に切り替えます。

※接続する外部カメラは弊社指定のモデルに限ります。

(13) バックライトボタン

iPhone 液晶のバックライトのオンとオフを切り替えます。

バックライトをオフにするとバッテリー消費が抑えられるため動作時間を延ばすことができます。

※バックライトの設定は、送信する映像データの明るさには影響しません。

(14) LED ライトボタン

端末カメラ付属 LED ライトの ON/OFF を切り替えます。

(15) イン/アウトカメラ切り替えボタン

iPhone の外側カメラと内側カメラを切り替えます。

外部カメラに接続中は、iPhone と外部カメラの切り替えができます。

(16) ロックボタン

画面をロックします。

ロック状態にすると、電源ボタン等一部のボタン以外の操作はロックします。

ロック状態を解除するには、ロックボタンを長押しすることで解除します。

### 3.4 ライブ中継

ライブ中継では、現在 iPhone で撮影している映像と音声を宛先に送信できます。

ライブ中継中は呼出しボタンが出現し、接続時間の左側に赤い丸の録画マークが表示されます。

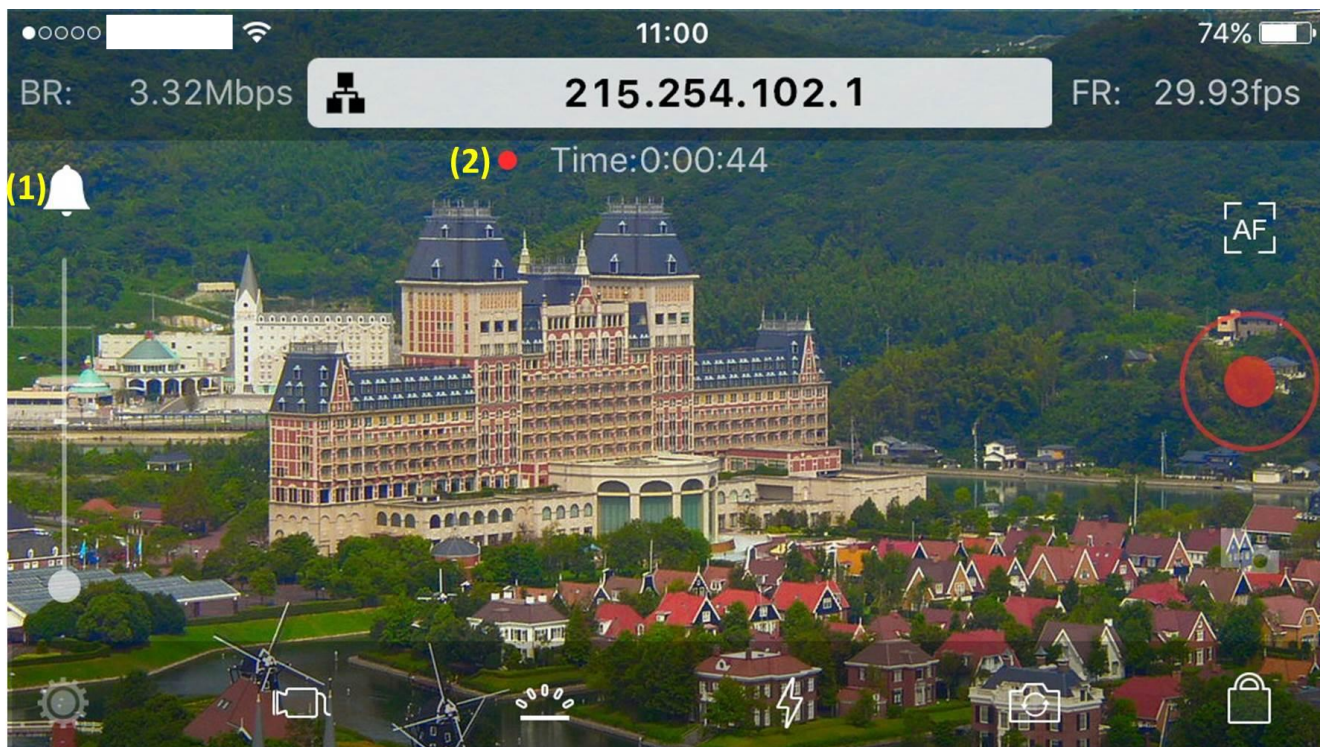


図 8.ライブ中継

#### (1) 呼出ボタン

ライブ中継中にのみ呼出ボタンが出現し操作する事ができます。

宛先のサムネイル画面の外枠に赤色を点滅させ呼び出します。

#### (2) 接続時間

ライブ中継中は時間がカウントアップし、左端に赤い録画マークが表示されます。

#### 3.4.1 ライブ中継の開始

接続ボタンをタップすることでライブ中継を開始します。

(1) メイン画面で宛先が正しいことを確認します。

(2) 接続ボタンをタップするとライブ中継が開始されます。

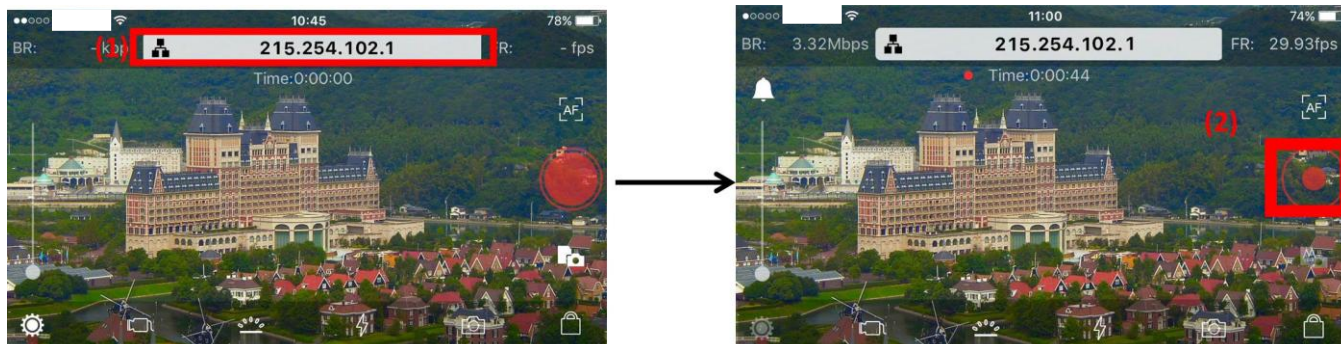


図 9.ライブ中継開始手順

### 3.4.2 ライブ中継の切断

ライブ中継を終了させるには接続ボタンを再びタップすることで切断できます。

(1) メイン画面の接続ボタンをタップします。

(2) ライブ中継の切断を確認するポップアップが表示されるので、「はい」をタップします。

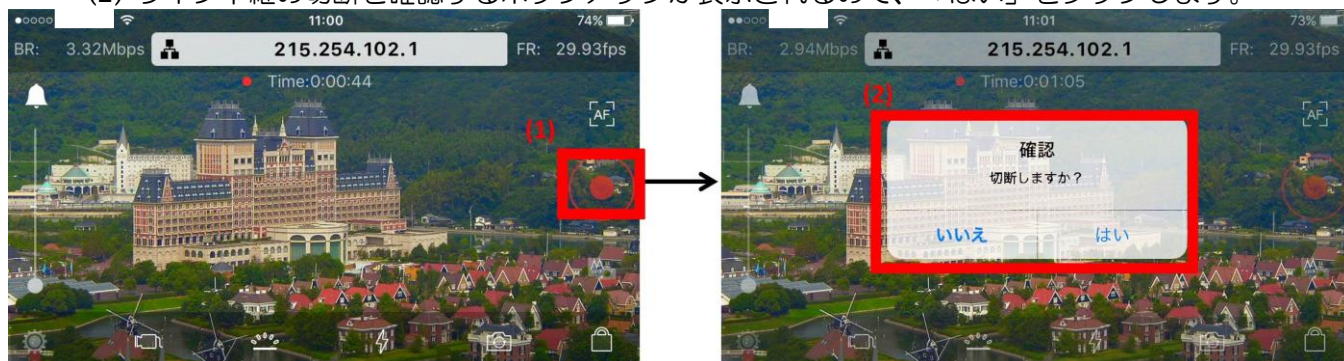


図 10.ライブ中継切断手順

### 3.5 ファイル転送

ファイル転送では次の4つの転送方法を選択できます。

撮る.....カメラでビデオ撮影を行い、撮影した動画ファイルを送信します。

写す.....カメラで写真撮影を行い、撮影した写真ファイルを送信します。

カメラロールから選択...ギャラリーから動画ファイルもしくは写真ファイルを選択し、送信します。

未送信ファイル.....未送信ファイルリストから選択し送信します。

キャンセル.....メイン画面に戻ります。

### 3.5.1 転送方法の選択

メイン画面のファイル転送ボタンをタップすると、ファイル転送メニューが表示されます。

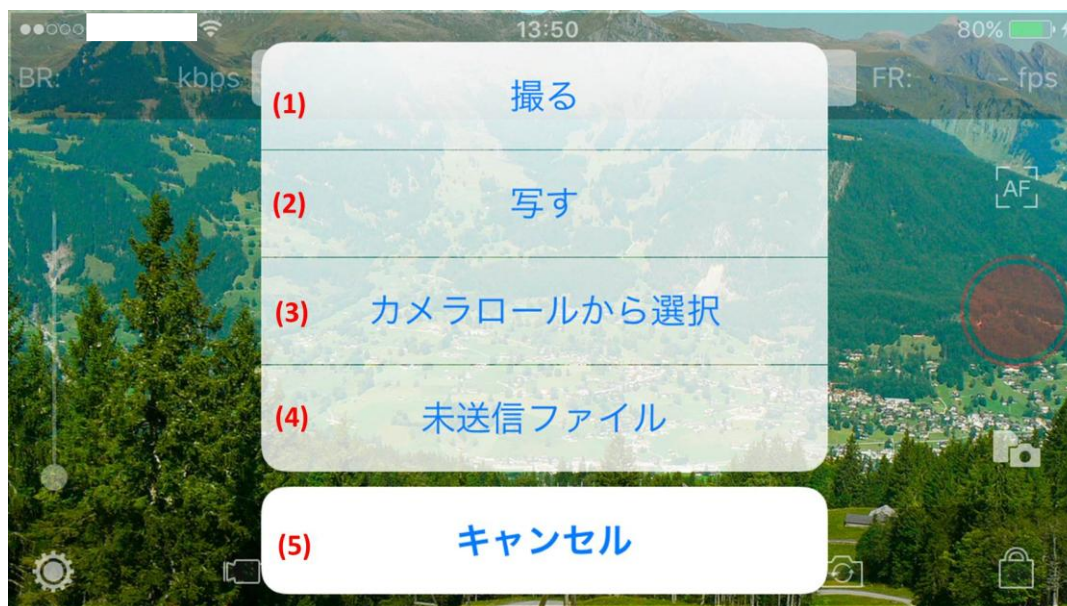


図 11.ファイル転送メニュー画面

(1) 撮る

端末のカメラをビデオ撮影モードで呼び出します。カメラを操作しビデオ撮影をします。

(2) 写す

端末のカメラを写真撮影モードで呼び出します。カメラを操作し写真撮影をします。

(3) カメラロールから選択

端末のギャラリーを呼び出し、ファイルを表示します。ギャラリーから転送するファイルを選択します。

(4) 未送信ファイル

未送信ファイルのリストが表示されます。転送するファイルを選択します。

(5) キャンセル

ファイル転送メニュー画面を閉じ、トップ画面に戻ります。

ビデオや写真を撮影する、または動画や画像ファイルを選択すると、転送用のコメント入力画面が表示されます。

### 3.5.2 ファイルの登録と送信

転送用のコメント入力画面で OK ボタンをタップすると、ファイルが送信されます。

ファイル送信の進捗状況は、進捗バーと進捗率 (%) で表示されます。

登録されているファイルの送信が終了すると、宛先との接続を自動切断します。

尚、通信回線の状況などによりファイル送信が途中で切断された場合は、自動で再接続して中断した箇所からファイルの送信を再開します。

#### (1) コメント

送信するファイルにコメントの入力ができます。

コメントを入力しなくても転送できます。

#### (2) OK ボタン

OK ボタンをタップすると、送信開始します。



図 12. ファイルの登録と送信

### 3.5.3 転送リストの削除

ファイル転送を中止しリストを削除する場合は、その対象のリストを左フリックすると削除ボタンが出現します。

(1) 転送リストの削除したいリストを左フリックすると「削除」ボタンが出現します。

(2) 削除ボタンをタップするとリストが削除されます。

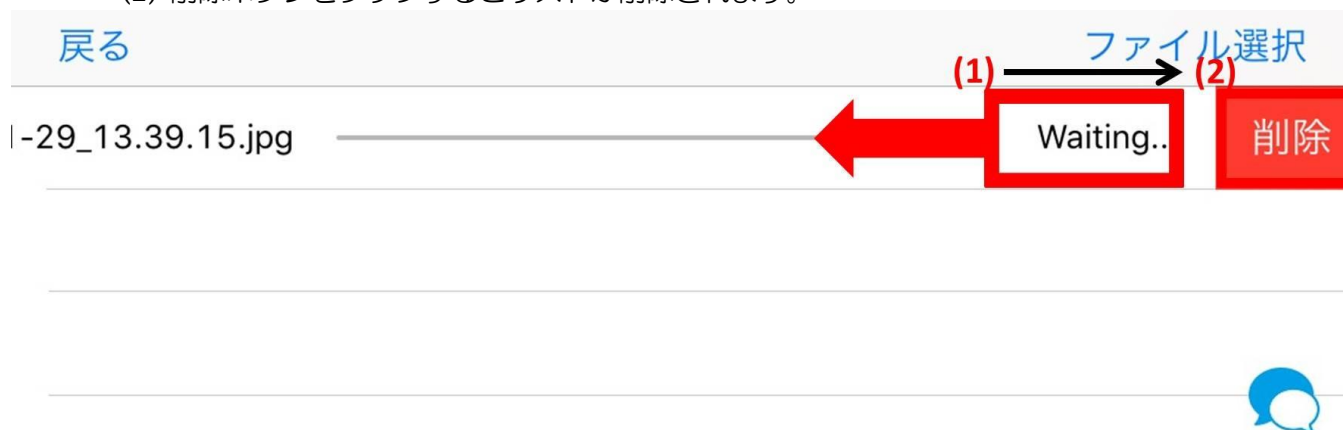


図 13. 転送リスト削除手順

### 3.6 配信サーバー

STC CamV3 を配信サーバーに接続することでテキストチャットや、サーバー内に蓄積している映像を再生するアーカイブ映像機能、地図上から選択したライブ中継の映像を見る機能が使用できます。テキストチャットの詳細については簡易マニュアルを参照下さい。

※NS サーバーに接続している場合のみご利用できます。

### 3.7 宛先設定

宛先の新規登録、編集、削除を行うための画面です。

現在接続先として選択されている宛先には、宛先リストの右端に✓が表示されます。



図 14.宛先リスト

#### 3.7.1 新規宛先設定

- (1) 宛先リスト画面の右上部にある「+」をタップします。
- (2) 宛先入力画面で、宛先となる IP アドレスと名称をそれぞれ入力します。  
NS サーバーを登録している場合は登録してある名称を入力します。
- (3) 宛先入力画面の右上部にある「選択」をタップすると、入力した宛先を保存し宛先に選択した状態でメイン画面に戻ります。

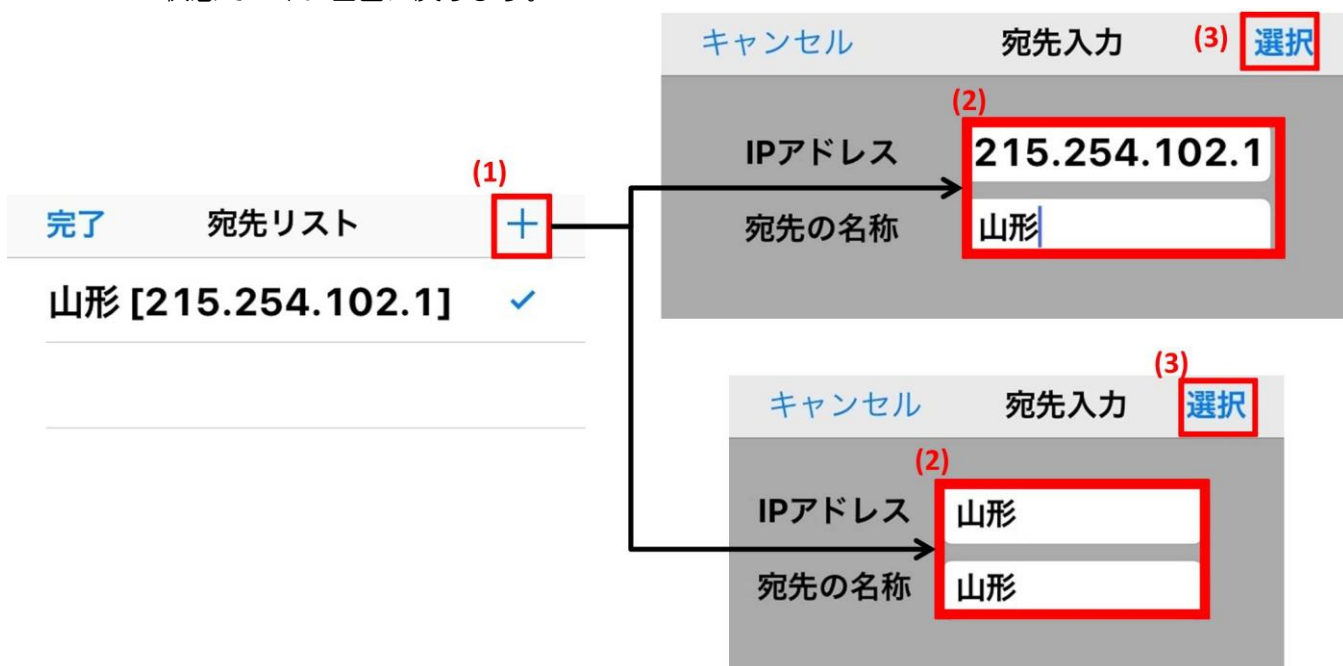


図 15.新規宛先設定手順

## 3.7.2宛先情報の編集

(1) 編集する宛先をタップすると宛先情報が表示されます。

(2) 宛先情報画面の右上部の「編集」をタップすると、宛先の IP アドレスと名称が編集できます。

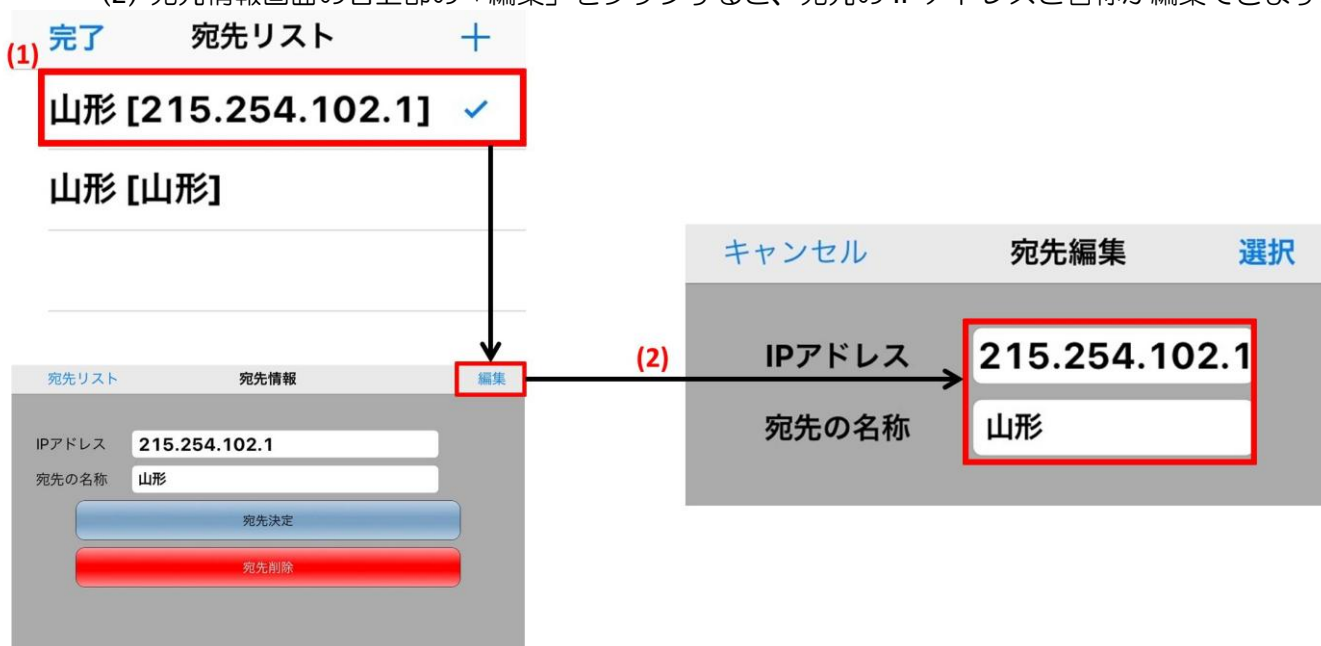


図 16.宛先情報編集手順

## 3.7.3宛先情報の削除

(1) 削除する宛先をタップすると宛先情報が表示されます。

(2) 宛先情報画面の「宛先削除」をタップすると、宛先を削除できます。

(3) 削除が完了すると宛先リスト画面に戻ります。

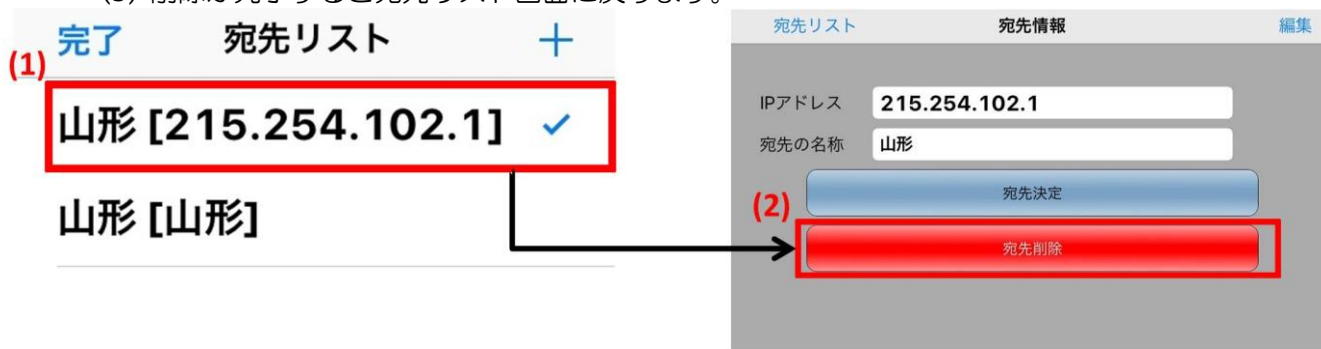


図 17.宛先情報削除手順



### 3.8 STC CamV3 設定

#### 3.8.1 接続認証設定

初期設定は「設定無し」に設定されています。

接続認証コードが設定されている場合、認証コードは ● で表示されます。

※宛先と同じ認証コードを設定してください。

認証コードが異なる場合は、宛先と接続することはできません。



図 18.接続認証設定

#### 3.8.2 STC Cam 名称

設定されている Cam 名称が表示されます。

Cam 名称は、宛先と接続する際の識別名称になります。

Cam 名称は最大 15 文字まで設定できます。

タップすると Cam 名称設定画面を表示します。



図 19.STC Cam 名称設定

#### 3.8.3 STC Cam ID

設定されている Cam ID が表示されます。

Cam ID は宛先と接続する際に優先的に接続するチャンネルを設定・識別するための番号です。

Cam ID は 1～255 が設定可能です。

タップすると Cam ID 設定画面を表示します。

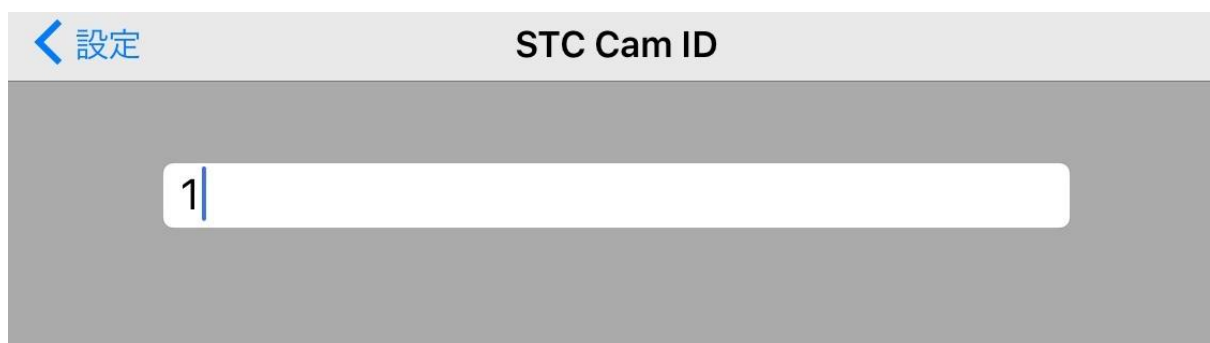


図 20.STC Cam ID 設定

## 3.8.4ライセンス登録

登録したライセンス番号が表示されます。

完了

設定

Ver.3.1.0

ライセンス登録

12345678912

図 21.ライセンス番号

## 3.8.5プライマリ NS サーバー

設定されている名前解決サーバー（NS サーバー）のプライマリ IP アドレスが表示されます。

タップするとプライマリ NS サーバー設定画面を表示します。

&lt; 設定

プライマリNSサーバー

192.168.20.1

図 22.プライマリ NS サーバー

## 3.8.6セカンダリ NS サーバー

設定されている名前解決サーバー（NS サーバー）のセカンダリ IP アドレスが表示されます。

タップするとセカンダリ NS サーバー設定画面を表示します。

&lt; 設定

セカンダリNSサーバー

192.168.20.2

図 23.セカンダリ NS サーバー

### 3.8.7ユーザーID

設定されているユーザーIDが表示されます。

ユーザーIDは、0-99999999の任意の数値が設定可能です。

タップするとユーザーID設定画面を表示します。



図 24.ユーザーID

### 3.8.8ポート

通信にて使用するUDPポート番号です。

初期設定は「1114」です。ご使用になる宛先側の設定と同じ値に設定して下さい。

※通常使用において変更する必要はありません。



図 25.ポート番号

### 3.8.9コンパチブルモード

コンパチブルモードの設定変更ができます。

宛先(受信側アプリケーション)によってON/OFFの設定が必要です。

宛先がSTCDecodeCoreRの場合は変更の必要はありませんが、STCMultiに接続する際は設定をONに変更することで接続できます。

※ご不明な点は弊社担当営業までご連絡下さい。

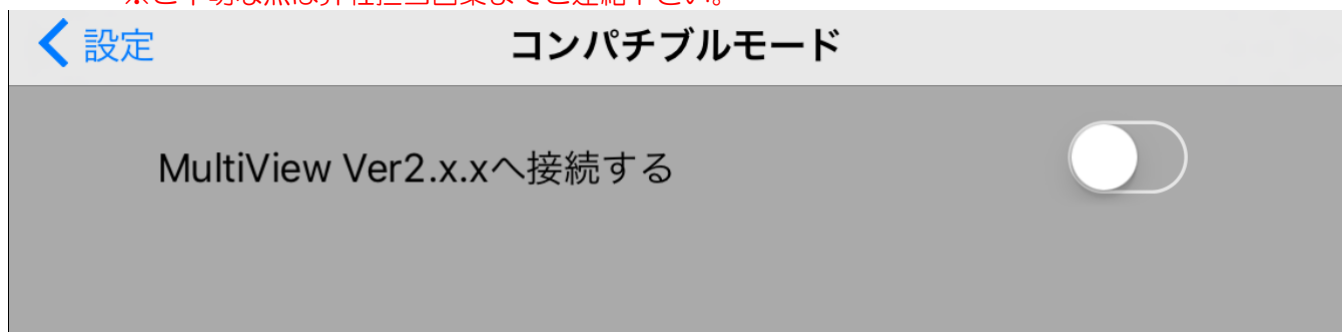


図 26.コンパチブルモード

## 3.8.10 GPS 取得間隔

GPS の取得間隔を設定することができます。

3 秒、5 秒、15 秒、30 秒で選択することができます。



図 27.GPS 取得間隔の変更

## 3.8.11 静止画解像度

受信側からの静止画取得の解像度を選択することができます。

1920x1080、1280x720、640x480 から選択することが可能です。

※最大解像度は機種やインカメラ・アウトカメラによって異なります。機種によっては、1920×1080 や 1280×720 を選択しても 640×480 での静止画取得になる場合がありますので、ご注意ください。



図 28.静止画解像度の変更

## 3.8.12 ログ

アプリのログファイルが確認できます。

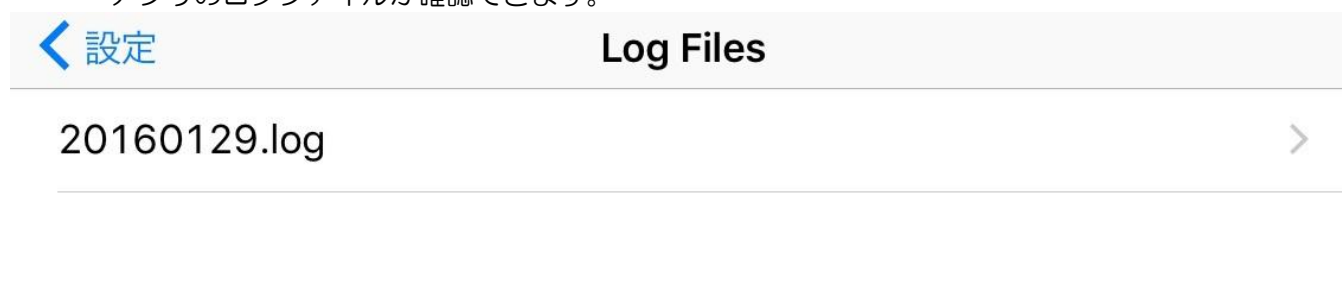


図 29.ログファイル